

# 第3次北はりま定住自立圏共生ビジョンにおける具体的な取組内容について

## 資料の見方

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	医療体制の確保
事業概要	圏域におけるがん治療の拠点病院として、引き続き機能強化に努めるとともに、緩和ケア体制の充実を図ります。また、脳卒中治療の拠点病院として脳卒中センターの運営を行うとともに、認知症に係る医療水準の向上に向けた地域連携体制の強化を進めます。		
事業効果	脳血管疾患やがん治療に対応できる総合的・安定的な救急医療体制等を構築し、適切な医療を提供することができます。また、専門医による診療及び相談体制の強化により、圏域内の認知症疾患に係る診療サービスの向上とともに、住民の理解促進を図ることができます。		
事業	1 医療機能強化事業	掲載ページ	50ページ

第3次共生ビジョンに記載の事業内容をまとめています。

担当				事業担当課を記載しています。
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課	

事業計画・取組状況								
R2年度	取組実績	【西脇市】MRI(3.0テスラ)、高性能の血管造影装置、周産期関係機器等を活用し、安全・安心な医療サービスを提供した。 【多可町】町立診療所の機能維持及び多可赤十字病院への運営助成					この事業の令和2年度取組状況、事業費(決算額)をまとめています。「進捗状況」については、次の4段階で評価しています。 A: 想定どりの成果が得られた B: おおむね想定どおり(8割以上)の成果が得られた C: 不十分であるが一部において成果が得られた D: 成果が得られていない・未実施	
	進捗状況	A: 想定どりの成果が得られた						
	事業費(千円)	西脇市	541,520	多可町	46,820	合計		588,340
R3年度	取組計画	【西脇市】MRI(3.0テスラ)、高性能の血管造影装置、周産期関係機器等を活用し、安全・安心な医療サービスを提供する。 【多可町】町立診療所の機能維持及び多可赤十字病院への運営助成					この事業の令和3年度取組計画、事業費(予算額)をまとめています。	
	事業費(千円)	西脇市	150,000	多可町	43,000	合計		193,000
	事業費(千円)	内訳	【西脇市】X線透視診断装置、臨床検査情報システム、生体情報監視装置ほか 【多可町】町立診療所の機能維持及び多可赤十字病院への運営助成					

成果指標(KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
西脇病院における北はりま消防組合からの要請に対する受入率	目標		—	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	%
	実績	88.6	91.3						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価		—	—	—	—	—	—	

第3次共生ビジョンで定めているKPIを記載しています。今回は令和2年度の実績値を記載しています。なお、令和2年度は計画期間外のため、達成率・評価は記載していません。

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	医療体制の確保
事業概要	圏域におけるがん治療の拠点病院として、引き続き機能強化に努めるとともに、緩和ケア体制の充実を図ります。また、脳卒中治療の拠点病院として脳卒中センターの運営を行うとともに、認知症に係る医療水準の向上に向けた地域連携体制の強化を進めます。		
事業効果	脳血管疾患やがん治療に対応できる総合的・安定的な救急医療体制等を構築し、適切な医療を提供することができます。また、専門医による診療及び相談体制の強化により、圏域内の認知症疾患に係る診療サービスの向上とともに、住民の理解促進を図ることができます。		
事業	1 医療機能強化事業		掲載ページ 50ページ

担当			
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課

事業計画・取組状況						
R2年度	取組実績	【西脇市】MRI (3.0テスラ)、高性能の血管造影装置、周産期関係機器等を活用し、安全・安心な医療サービスを提供した。 【多可町】町立診療所の機能維持及び多可赤十字病院への運営助成				
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた				
	事業費 (千円)	西脇市	541,520	多可町	46,820	合計 588,340
R3年度	取組計画	【西脇市】MRI (3.0テスラ)、高性能の血管造影装置、周産期関係機器等を活用し、安全・安心な医療サービスを提供する。 【多可町】町立診療所の機能維持及び多可赤十字病院への運営助成				
	事業費 (千円)	西脇市	150,000	多可町	43,000	合計 193,000
	事業費 (千円)	内訳	【西脇市】X線透視診断装置、臨床検査情報システム、生体情報監視装置ほか 【多可町】町立診療所の機能維持及び多可赤十字病院への運営助成			

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
西脇病院における北はりま消防組合からの要請に対する受入率	目標			90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	%
	実績	88.6	91.3						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	医療体制の確保
事業概要	圏域の拠点病院である西脇病院の医療従事者を確保するため、勤務環境の改善を図るとともに、看護学校との連携や医師研修制度の整備・充実、情報発信の強化などを進めます。また、拠点病院の機能を補完する多可赤十字病院の医師の処遇を改善し、新たに赴任する医師に対する支援を行うために助成金を交付します。		
事業効果	医療従事者の充実と業務負担の軽減を図ることで、安全・安心な医療サービスが提供でき、病院運営の安定につなげることができます。		
事業	2 医療従事者確保対策事業	掲載ページ	51ページ

担当			
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市】保育施設の運用や医師事務作業補助者の配置などにより働きやすい環境を確保した。奨学金貸与制度や就職説明会への参加などにより、医療従事者の確保を図った。（園児数16名、修学資金貸与11名、うち新規採用1名（R2.4）、補助：会計年度任用職員10名） 【多可町】適切な医療体制が確保できるよう特定診療科を支援するため医師派遣の費用助成を行った。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	51,267	多可町	10,000	合計	61,267
R3年度	取組計画	【西脇市】保育施設の運用や医師事務作業補助者の配置などにより働きやすい環境を確保する。奨学金貸与制度や就職説明会への参加などにより、医療従事者の確保を図る。（園児数14名、修学資金貸与10名、うち新規採用4名（R3.4）、補助者：会計年度任用職員9名） 【多可町】適切な医療体制が確保できるよう特定診療科を支援するため医師派遣の費用助成を行う。					
	事業費（千円）	西脇市	57,873	多可町	10,000	合計	67,873
	事業費（千円）	内訳	【西脇市】院内保育所運営委託 25,613千円 修学資金貸与（技術者養成費）6,600千円 医師事務作業補助 25,000千円 顧問弁護士 660千円 【多可町】地域医療確保対策補助 10,000千円				

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
西脇病院医師数	目標			55	55	55	55	55	人
	実績	51	51						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	医療体制の確保
事業概要	圏域の医療を支え、身近な医療の提供体制を確保するため、多可町内で新たに診療所を開設する開業医に対し、診療所の開設に必要な費用を一部助成します。		
事業効果	圏域の拠点病院から距離的・時間的に離れている多可町内において、身近な医療が提供でき安全・安心な受診環境を確保することができます。		
事業	3 地域医療施設整備事業		掲載ページ 52ページ

担当			
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【多可町】 診療所を開設する開業医の実績なし					
	進捗状況	D：成果が得られていない・未実施					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	【多可町】 診療所を開設する開業医の支援を継続していく。					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
	事業費 (千円)	内訳	【多可町】 実績なし				

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
多可町内診療所数	目標			9	9	10	10	10	箇所
	実績	9	9						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	医療体制の確保
事業概要	圏域の拠点病院である西脇病院の施設内において、休日急患診療事業を運営主体である西脇多可行政事務組合が西脇市多可郡医療協会を指定管理者に指定し、事業を実施します。		
事業効果	医療機能の分担により、休日の救急患者に対し、切れ目のない適切な医療を提供することができます。		
事業	4 休日急患センター運営事業	掲載ページ	53ページ

担当			
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】西脇市多可郡医師会の協力の下、西脇市立西脇病院内で軽症の救急患者を診察する休日急患センターを運営するため、西脇多可行政事務組合に負担金を拠出した。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	6,380	多可町	684	合計	7,064
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】西脇市多可郡医師会の協力の下、西脇市立西脇病院内で軽症の救急患者を診察する休日急患センターを運営するため、西脇多可行政事務組合に負担金を拠出する。					
	事業費 (千円)	西脇市	6,595	多可町	703	合計	7,298
	事業費 (千円)	内訳	【西脇市】 負担金 2,005千円 【多可町】 負担金 703千円 【西脇病院】 4,590千円				

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
休日急患センター受診患者数	目標			500	500	500	500	500	人
	実績	364	115						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	医療連携の強化
事業概要	西脇病院が圏域の医療機関に施設などの病院機能を開放し、入院患者への共同指導や医療機器の共同利用を推進するとともに、医療に関する研修を実施します。		
事業効果	患者の相互紹介等により、西脇病院とかかりつけ医との役割分担や医療連携が一層推進され、効果的で切れ目のない医療サービスを提供することができ、圏域の医療提供体制の強化につなげることができます。		
事業	5 病診連携推進事業		掲載ページ 55ページ

担当			
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】病診連携のための啓発活動 【西脇市】地域医療支援病院として、西脇病院・医師会が連携し、入院患者の共同指導、病院医療機器の共同利用を行うとともに、医療従事者への研修（医療検討会等）を実施した。また、病診連携のための啓発活動を行い、医療機関の役割に応じた紹介・逆紹介などの流れの浸透と定着化など、病診連携の推進・強化を図った。（紹介率69.5%、かつ、逆紹介率74.4%）					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】病診連携のための啓発活動 【西脇市】地域医療支援病院として、西脇病院・医師会が連携し、入院患者の共同指導、病院医療機器の共同利用を行うとともに、医療従事者への研修（医療検討会等）を実施する。また、病診連携のための啓発活動を行い、医療機関の役割に応じた紹介・逆紹介などの流れの浸透と定着化など、病診連携の推進・強化を図る。（紹介率65.0%以上、かつ、逆紹介率65.0%以上）					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
	事業費 (千円)	内訳					

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
西脇病院における患者紹介率	目標	/	—	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	%
	実績	65.3	69.5						
	達成率	/	/	0%	0%	0%	0%	0%	
	評価	/	—	—	—	—	—	—	

成果指標（KPI）②									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
西脇病院における患者逆紹介率	目標	/	/	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	%
	実績	70.5	74.4						
	達成率	/	/	0%	0%	0%	0%	0%	
	評価	/	/	—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	医療連携の強化
事業概要	医療資源を効果的に活用し、圏域医療を持続的に確保するため、西脇病院と多可赤十字病院の間において、患者紹介など病院間の役割分担を図り、電子カルテによる医療情報の共有化や医師の相互派遣等を実施し、病院間の連携を強化します。		
事業効果	より専門的で効率的な医療提供が可能になるとともに、病院に不足する診療機能の相互補完を図ることができ、圏域の医療提供体制の強化につながります。		
事業	6 病病連携推進事業	掲載ページ	56ページ

担当			
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】【西脇市】西脇病院から多可赤十字病院に対して、皮膚科医師（週1回）、内科医師（週3回）及び乳腺外科（随時）の派遣を行った。 連携パス協議を実施し、地域連携クリニカルパス（脳卒中、大腿骨）を推進するとともに、地域医療連携システムの運用を進めた。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	1,251	多可町	0	合計	1,251
		内訳	【西脇市】絆ネット運用費（専用回線利用料・プロバイダー料など）104,247円×12か月				
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】【西脇市】西脇病院から多可赤十字病院に対して、皮膚科医師（週1回）、整形外科医師（週1回）、内科医師（週3回）及び乳腺外科（随時）の派遣を行う。 連携パス協議を実施し、地域連携クリニカルパス（脳卒中、大腿骨）を推進するとともに、地域医療連携システムの運用を進める。					
	事業費（千円）	西脇市	1,251	多可町	0	合計	1,251
		内訳	【西脇市】絆ネット運用費（専用回線利用料・プロバイダー料など）104,247円×12か月				

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
北はりま絆ネット同意書数	目標			870	890	910	930	950	件
	実績	850	958						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	医療連携の強化
事業概要	へき地医療拠点病院に指定されている西脇病院から、へき地診療所である多可町立診療所に代診医を派遣するなど必要な診療支援を行います。		
事業効果	多可町立診療所が休診することなく、患者の診療が可能となることで、安全・安心な受診環境の確保と圏域医療の安定につなげることができます。		
事業	7 へき地医療拠点病院事業	掲載ページ	57ページ

担当			
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市】西脇病院から多可町立診療所に対し、申請に基づいて臨時に代診医（内科）を派遣した。（年間代診5回）					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	—	多可町	185	合計	185
R3年度	取組計画	【西脇市】西脇病院から多可町立診療所に対し、申請に基づいて臨時に代診医（内科）を派遣する。（年間代診8回）					
	事業費（千円）	西脇市	—	多可町	925	合計	925
	事業費（千円）	内訳	【多可町】 国保八千代診療所 @37,000円×10回 松井庄診療所 @37,000円×5回 杉原谷診療所 @37,000円×10回				

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
多可町立診療所診療日数	目標			239	239	239	239	239	日
	実績	239	242						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	医療	施策	地域医療を守る体制の確立
事業概要	医療機関への適正受診に向けた啓発や勉強会の開催など、西脇小児医療を守る会や地域医療を支える市民の会が行う地域医療を守り支える住民意識の醸成に資する活動を支援するとともに、受診案内・援助などを行う病院ボランティアの受入れなどを進めます。また、病院フェスタの開催など地域に開かれた病院づくりを進めます。		
事業効果	地域医療を守り、支える意識が普及し、圏域住民の適正な受診行動を促進することができ、医療従事者の業務に対する理解促進や負担軽減につなげることができます。		
事業	8 地域医療を守る住民活動の支援	掲載ページ	59ページ

担当			
西脇市	西脇病院 病院総務課	多可町	健康課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市】教育委員会や児童福祉部門と連携・協力して、西脇小児医療を守る会の活動を支援した。また、病院ボランティアの受入れを行った。 【多可町】地域医療確保対策協議会を開催する計画であり、改めて「地域医療」を考えてもらう機会を作った。					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	【西脇市】教育委員会や児童福祉部門と連携・協力して、西脇小児医療を守る会の活動を支援し、病院ボランティアの積極的な受入れを行う。 【多可町】地域医療確保対策協議会を開催する計画であり、改めて「地域医療」を考えてもらう機会を作る。					
	事業費（千円）	西脇市	0	多可町	0	合計	0
	事業費（千円）	内訳					

成果指標（KPI）①										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
病院フェスタ・市民フォーラム参加者数	目標			2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	人	
	実績	2,600	—							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	福祉	施策	認定審査会業務の連携
事業概要	介護が必要な高齢者等が必要な介護サービスを受けることができるよう要介護等の認定を行う審査会業務を西脇多可行政事務組合で行います。		
事業効果	審査会業務の運営の効率化と審査判定結果の迅速化を図り、公正・適正な事務を確保することができます。		
事業	9 介護認定審査会事業		掲載ページ 61ページ

担当	
西脇市・多可町	西脇多可行政事務組合 認定審査課

事業計画・取組状況						
R2年度	取組実績	認定審査会を開催し、2,620件を審査した。				
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた				
	事業費 (千円)	西脇市	—	多可町	—	合計 32,136
R3年度	取組計画	認定審査会委員を新たに委嘱（任期2年）し、審査会を開催する。				
	事業費 (千円)	西脇市	—	多可町	—	合計 47,561
	事業費 (千円)	内訳	人件費 28,709千円 介護認定審査会運営 263千円 介護認定審査事務 3,164千円			
R3年度	取組計画	認定審査会委員を新たに委嘱（任期2年）し、審査会を開催する。				
	事業費 (千円)	西脇市	—	多可町	—	合計 47,561
	事業費 (千円)	内訳	人件費 35,149千円 介護認定審査会運営 478千円 介護認定審査事務 2,643千円 認定審査会支援システム改修・更新 9,291千円			

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
介護認定審査会開催回数	目標			191	191	191	191	191	回
	実績	191	130						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	福祉	施策	認定審査会業務の連携
事業概要	障害者が障害特性に応じて必要な障害福祉サービスを受けることができるとともに、自立した生活ができるよう障害支援区分の認定を行う審査会業務を西脇多可行政事務組合で行います。		
事業効果	審査会業務の運営の効率化と審査判定結果の迅速化を図り、公正・適正な事務を確保することができます。		
事業	10 障害認定審査会事業	掲載ページ	62ページ

担当	
西脇市・多可町	西脇多可行政事務組合 認定審査課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	認定審査会を開催し、120件を審査した。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
		西脇市	—	多可町	—	合計	4,383
	事業費 (千円)	内訳	人件費 3,974千円 障害認定審査会運営 21千円 障害認定審査事務 388千円				
R3年度	取組計画	認定審査会委員を新たに委嘱（任期2年）し、審査会を開催する。					
		西脇市	—	多可町	—	合計	5,460
	事業費 (千円)	内訳	人件費 4,995千円 障害認定審査会運営 40千円 障害認定審査事務 425千円				

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
障害認定審査会開催回数	目標			12	12	12	12	12	回
	実績	12	12						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	福祉	施策	地域福祉体制の強化
事業概要	行政、関係機関、関係団体等によるネットワーク「あんしんはーとねっと事業」を構築し、高齢者や障害者、子どもなどの見守りを行うとともに、認知症等により行方不明となった高齢者の捜索への協力を行います。		
事業効果	高齢者等が安心して地域で生活できる社会の実現につながることを期待されます。		
事業	11 高齢者等の見守り事業	掲載ページ	64ページ

担当			
西脇市	長寿福祉課	多可町	ふくし相談支援課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市】あんしんはーとねっと事業強化月間（11月）に、のぼり旗、横断幕の掲示による啓発活動を行った。HPで事業協力者の募集を行った。 【多可町】対象者を障がい者、子どもへ拡大するため、登録事業所等へ意向確認及び関係機関との調整を実施した。					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	33	多可町	17	合計	50
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】西脇・多可防犯ネットがほぼ運用されていないため、西脇・多可防犯ネットに変わる情報伝達方法を検討する。 【西脇市】事業協力者の募集及び高齢者等の見守りの啓発を行う。 【多可町】対象者拡大を図るとともに、事業協力者の募集を行う。					
	事業費（千円）	西脇市	141	多可町	338	合計	479
	事業費（千円）	内訳	【西脇市】研修会講師報償費50千円、郵便代33千円、反射シール印刷費58千円 【多可町】研修会講師報償費70千円、郵便代84千円、啓発ポスター及びシール184千円				

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
あんしんはーとねっと事業 協力事業者数	目標			215	219	223	227	231	事業者
	実績	205	232						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	福祉	施策	地域福祉体制の強化
事業概要	子育て支援情報の相互発信や事業の相互利用・共同実施、子育て支援団体等のネットワーク化などに取り組みます。また、圏域内移動者で支援が必要な家庭に対し、相談員等による指導・見守りの実施や情報共有を図ります。		
事業効果	子育て支援施策が充実することで、圏域全体の子育て環境の向上につなげることができます。		
事業	12 子育て支援事業	掲載ページ	65ページ

担当			
西脇市	こども福祉課／茜が丘複合施設	多可町	こども未来課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	<p>【西脇市・多可町】新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、計画していた交流事業は、全て実施できなかった。圏域内移動者においては、支援が必要な家庭はなかった。</p> <p>【西脇市】こどもプラザを利用される多可町在住の方で、支援が必要と思われる家庭については、電話や支援者研修会等で、情報を共有した。児童館事業として、「飛び出せ児童館～那珂ふれあい館で杉原紙を使ったランプシェード作り体験～」に参加した。</p> <p>【多可町】子育てふれあいセンターを利用される西脇市在住の保護者から、ファミリー・サポート・センターについての問い合わせがあり、事業の説明と、西脇市の状況についても情報提供を行った。</p>					
	進捗状況	C：不十分であるが一部において成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	444	多可町	0	合計	444
R3年度	取組計画	<p>【西脇市・多可町】未就学の親子を対象に、子育て力の向上を図ることを目的として、地域を超えてつながるプログラムや学びのプログラムを開催する。(リミック、屋外活動等) 圏域内移動者で支援が必要な家庭に対し、相談員等による指導・見守りの実施や情報共有を図る。</p> <p>【西脇市】児童館事業として「飛び出せ児童館～中ふれあい館でランプシェード作り、勾玉プレスレット作り体験～」各市町の開催するイベント等をチラシ・SNS等で発信し、参加を呼び掛ける。子育て新聞「ことのは」を配布</p> <p>【多可町】Reuse会(ベビー・こども服、子育て用品の譲渡会)の開催について、西脇市内にもチラシを配布</p>					
	事業費 (千円)	西脇市	541	多可町	0	合計	541
	事業費 (千円)	内訳	児童館事業(児童館事業報償費、ランプシェード作り材料費10人分、教室等消耗品費)				

成果指標 (KPI) ①										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
児童館利用者数	目標			72,800	72,800	74,000	74,000	74,200	人	
	実績	86,956	27,426							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

成果指標 (KPI) ②										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
市町間交流事業実施回数	目標			4	6	6	8	8	回	
	実績	4	0							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	教育・文化	施策	学校教育環境の充実
事業概要	子育て支援新たな技術、グローバル教育などの新たな教育課題への対応や、少子化などの教育を取り巻く環境の変化に対応するため、教職員の人材育成・交流や部活動運営の共同実施、業務改善に向けた取組などを連絡会議で調査研究するとともに、必要な事業を共同で実施します。		
事業効果	教職員の資質向上・交流や課外活動等の運営改善などを通じて、学校教育の質の向上と、課外活動等の多様性・質の確保、効率性の向上が期待できます。		
事業	13 学校教育環境向上事業	掲載ページ	67ページ

担当			
西脇市	学校教育課	多可町	学校教育課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】 夏季教職員研修の一部を合同開催することを検討していたが、新型コロナウイルス感染予防に伴う学校休業期間が発生したこととの関連から、夏季休業期間が短縮されたため、研修会自体を開催することができなかった。					
	進捗状況	D：成果が得られていない・未実施					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】 緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の方向性を鑑み、多人数での研修は実施しない予定					
	事業費 (千円)	西脇市	90	多可町	90	合計	180
	内訳	【西脇市】教職員研修会90千円 【多可町】教職員研修会90千円					

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
連絡会議開催回数	目標	/	/	1	1	1	1	1	回
	実績	1	—						
	達成率	/	/	0%	0%	0%	0%	0%	
	評価	/	/	—	—	—	—	—	—

成果指標 (KPI) ②									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
共同研修参加者数	目標	/	/	50	55	60	65	70	人
	実績	50	—						
	達成率	/	/	0%	0%	0%	0%	0%	
	評価	/	/	—	—	—	—	—	—

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	教育・文化	施策	文化・スポーツ活動の振興
事業概要	スポーツイベントの情報を圏域全体に発信するとともに、各市町で実施する既存事業においては圏域住民の積極的な参加を推進するため、連絡会議を設置し、事業の振興と交流の促進を図ります。また、西脇多可新人高校駅伝競走大会など圏域内において共同で実施する事業の支援や連携の調整・検討を行います。		
事業効果	スポーツ活動の機会が拡充することで、圏域全体のスポーツの振興や質的向上につながるとともに、住民の相互交流を促進することができます。		
事業	14 スポーツイベント交流事業	掲載ページ	69ページ

担当			
西脇市	生涯学習課	多可町	生涯学習課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	同じく連携して行う、北播磨広域定住自立圏事業において担当者会を行い、各市町スポーツ推進委員や企業の協力を得て、ふるさと紅葉ウォーク、ソフトボールクリニック、グラウンドゴルフ大会を計画。グラウンドゴルフ大会は96名の参加予定であったが、新型コロナウイルス緊急事態宣言の延長により延期の未中止とした。紅葉ウォークは48名（内西脇多可で41名）、ソフトボールクリニックには55名（内西脇多可52名）の参加を得て開催し交流を深めた。また西脇多可高校新人駅伝競走大会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。					
	進捗状況	C：不十分であるが一部において成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	連絡協議会の設置・運営、イベント情報等の提供・住民への相互周知、交流事業の開催支援。7月サッカー教室、10～11月ウォーキング会、2～3月グラウンドゴルフ大会を予定。西脇多可高校新人駅伝競走大会については、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、昨年度に引き続き中止とする。					
	事業費（千円）	西脇市	1,500	多可町	750	合計	2,250
	事業費（千円）	内訳	西脇多可高校新人駅伝競走大会実行委員会への補助金				

成果指標（KPI）①										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
西脇多可新人高校駅伝競走大会参加チーム数	目標			140	140	145	145	150	チーム	
	実績	135	—							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

成果指標（KPI）②										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
西脇多可新人高校駅伝競走大会関係者数（観客含む。）	目標			9,500	9,500	10,000	10,000	11,000	人	
	実績	9,000	—							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	教育・文化	施策	文化・スポーツ活動の振興
事業概要	文化事業の情報を圏域全体に発信するとともに、文化団体の相互交流やイベント等の共同実施などにより、圏域住民が中心となった文化活動を促進します。また、新たに活動を始める団体の設立支援やセミナーの開催など、文化活動の担い手を育成します。		
事業効果	文化活動を通じた住民交流が促進されることで、圏域全体の文化活動の振興や質的向上につながります。		
事業	15 文化交流事業	掲載ページ	70ページ

担当			
西脇市	生涯学習課	多可町	生涯学習課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】演劇セミナーや新たな担い手の創出、また市民交流施設の利用促進について担当者間で打ち合わせを実施。 【西脇市】事業としては令和3年度から実施予定のため、特に実績はない。 【多可町】文化会館自主公演事業のひとつとして、大塚雅史氏に指導、脚本、演出により、演劇セミナーを実施。10月はリモートによる稽古を取り入れ、11月29日には、新型コロナウイルス感染症対策を徹底の上、客席制限をし、2回の発表公演を実施した。					
	進捗状況	D：成果が得られていない・未実施					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	3,427	合計	3,427
	内訳	【西脇市】0円 【多可町】事業費3,427千円（うち自主公演事業助成金2,818千円）					
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】両市町で協調して翌年度に向けた事業計画を策定する。 【西脇市】次年度に向けて令和2年度に協議された内容もあるが、コロナ禍により調整は不十分であった。令和3年度は多可町と協議・検討を行い、令和4年度から計画を実施していく。 【多可町】今年度も、大塚雅史氏の指導により、演劇セミナーを実施予定。発表公演は、令和4年4月17日開催予定。					
	事業費 (千円)	西脇市	10	多可町	2,890	合計	2,900
	内訳	【西脇市】会議費10千円 【多可町】事業費2,890千円					

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
市民ホール等利用者数	目標			77,957	79,505	81,054	82,602	84,150	人
	実績	72,591	34,224						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	教育・文化	施策	文化財の保護及び利活用
事業概要	西脇市郷土資料館及び那珂ふれあい館が収蔵する文化財や歴史的資料などを活用し、共通のテーマによる企画展を開催します。また、文化財等の調査や保存活用の方法について調査研究する研究会を開催し、情報共有や文化財等の調査・活用に向けた連携を進めます。		
事業効果	自治体の枠組みを超えた連携により、文化財収蔵施設の業務の効率化を図ることができるとともに、文化財情報の共有・公開や企画展を通じた圏域文化財の発信により、文化財に対する意識の向上や郷土への愛着の醸成につながることを期待されます。		
事業	16 文化財保存活用推進事業		掲載ページ 72ページ

担当			
西脇市	生涯学習課	多可町	教育総務課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市】令和元年度に実施予定であったが、コロナ禍で延期していた巡回共同企画展『西脇・多可の古代』を夏季企画展として7/18～10/25に開催（入館者456名）。 【西脇市、多可町】特別講演会『古代の多可郡－西脇市域を中心に－』（講師：京都府立大学文学部教授 菱田哲郎氏）を共同で開催した（受講者54名）。					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	59	多可町		合計	59
		内訳	講師報償費 20,000円 ポスター・チラシ印刷代 39,050円				
R3年度	取組計画	文化財等の調査や保存活用の方法について調査研究する研究会を開催する。 定期的（概ね3年毎）に開催している巡回共同企画展の令和4年度開催に向けて、打合せ会議を開催する。					
	事業費（千円）	西脇市	0	多可町		合計	0
		内訳					

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
共同企画展来館者数	目標				1,500			1,600	人
	実績	1,319	510						
	達成率			—	0%	—	—	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	産業振興	施策	農業の振興
事業概要	圏域で栽培されている日本のヘソゴマをはじめ、各市町の特産品を地域ブランドとして普及・浸透を図るとともに、地元農産物を活用した加工品の開発に取り組みます。また、イベントを通じたPR活動などによる情報発信を行います。		
事業効果	地元農産物の生産と消費の拡大と知名度の向上を図ることができ、農商工連携による産業の創出と圏域経済の活性化が期待できます。		
事業	17 地域ブランド普及開発推進事業	掲載ページ	74ページ

担当			
西脇市	農林振興課	多可町	商工観光課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	<p>【西脇市・多可町】地元農産物を活用した特産品の開発及びPRを実施。</p> <p>【西脇市】農業祭、黒田庄畜産共進会、兵庫県畜産共進会の実施を支援する。（農業祭は新型コロナウイルス感染拡大により中止）</p> <p>【多可町】地域資源に対する消費の喚起・拡大を図り、まちの賑わいの創出をめざす。多可町ふれあいまつりの実施。（ふれあいまつりは新型コロナウイルス感染拡大により中止）</p>					
	進捗状況	C：不十分であるが一部において成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	1,001	多可町	18,006	合計	19,007
R3年度	取組計画	<p>【西脇市・多可町】地元農産物を活用した特産品の開発及びPRを実施。</p> <p>【西脇市】黒田庄畜産共進会、兵庫県畜産共進会の実施を支援する。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き農業祭は中止</p> <p>【多可町】地域資源に対する消費の喚起・拡大を図り、まちの賑わいの創出をめざす。多可町ふれあいまつりを開催を予定</p>					
	事業費 (千円)	西脇市	1,800	多可町	28,052	合計	29,852
	事業費 (千円)	内訳	<p>【西脇市】農業祭補助金500千円、黒田庄和牛ブランド化支援補助金100千円、農と食の魅力づくり(特農産品開発)901千円</p> <p>【多可町】地域ブランド推進事業22,252千円、ふれあいまつり補助金5,800千円</p>				

成果指標 (KPI) ①										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
北はりま旬菜館加工品売上高	目標			64,000	65,000	66,000	67,000	68,000	千円	
	実績	62,000	59,516							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	産業振興	施策	農業の振興
事業概要	圏域で生産された農産物と地元農産物を利用した加工食品などを受け入れ、一般消費者に販売する施設を運営します。また、農産物の生産から出荷までを管理する出荷者協議会による生産出荷体制の強化に向けた取組を支援します。		
事業効果	農産物等の販路を確保することにより、地産地消が拡大し、農業従事者等の生産・出荷意欲の向上が図られ、農業をはじめとした関連産業の活性化が期待できます。		
事業	18 農産物直売所運営事業	掲載ページ	75ページ

担当			
西脇市	農林振興課	多可町	商工観光課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市】農産物直売所について、(株)北はりま旬菜館の指定管理による運営を行った。また、出荷者協議会を対象に農産物生産に係る実技研修会を実施し、農産物の生産拡大や出荷促進を図った。 【多可町】町内の生産者に呼びかけ、北はりま旬菜館で特産品、農産物の生産拡大や出荷促進を図った。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	4,664	多可町	0	合計	4,664
		内訳	【西脇市】指定管理料3,000千円、集出荷業務委託1,000千円、備品購入費、消耗品費ほか664千円				
R3年度	取組計画	【西脇市】農産物直売所について、(株)北はりま旬菜館による指定管理による運営を行う。また、出荷者協議会を対象に農産物生産に係る実技研修会を実施し、農産物の生産拡大や出荷促進を図る。 【多可町】町内の生産者に呼びかけ、(株)北はりま旬菜館で特産品、農産物の生産拡大や出荷促進を図る。					
	事業費 (千円)	西脇市	4,108	多可町	0	合計	4,108
			内訳	【西脇市】指定管理料3,000千円、集出荷業務委託1,000千円、備品購入費、消耗品費ほか108千円			

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
北はりま旬菜館圏域出荷者売上高	目標			125,000	130,000	135,000	140,000	145,000	千円
	実績	117,000	146,476						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	産業振興	施策	商工業の振興
事業概要	西脇商工会議所や多可町商工会、その他商工団体、金融機関等と連携し、地域の中小企業・小規模事業者の持続的な成長に向けた支援を行います。また、地場産業「播州織」など、共通する産業資源をテーマに連携した支援を行うほか、圏域で一体的な活動を行う商工団体を対象に、自治体の枠組みを超えた支援を行います。		
事業効果	西脇市と多可町は、共通する地域産業を有しており、一体的な経済圏を形成していることに加え、一つの組織として活動する商工関係団体もあり、地域企業の活動支援に一体的に取り組んでいくことで持続的な経済発展につながります。		
事業	19 地域事業者成長支援事業	掲載ページ	77ページ

担当			
西脇市	商工観光課	多可町	商工観光課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】 ・西脇・多可「播州織」連携会議において、西脇商工会議所・多可商工会と連携し、地域内の播州織事業者のオンライン展示会出展の支援するとともに、オンラインセミナーを行った。 ・西脇多可料飲組合において、地域食材を活用した共通のメニュー開発の支援を行った。 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大により影響を受けた地域内の事業者に対して、各種補助金等に関する説明会の実施や申請支援を行った。					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	297	多可町	439	合計	736
	内訳	【西脇市】 ・地域商業対策事業（料飲・酒販補助分）220千円、播州織連携会議セミナー講師謝礼77千円 【多可町】 ・西脇多可播州織連携事業補助金250千円、播州織ブランドプロジェクト事業補助金189千円					
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】 ・西脇・多可「播州織」連携会議において、西脇商工会議所・多可商工会と連携し、地域内の播州織事業者向けのセミナー開催や販路開拓の支援を行うとともに、播州織産地博覧会の開催支援を行う。 ・西脇多可料飲組合において、地域食材を活用した共通のメニュー開発の支援を行う。 ・西脇商工会議所・多可商工会と連携し、12月に合同就職説明会を西脇ロイヤルホテルで実施する。					
	事業費（千円）	西脇市	470	多可町	650	合計	1,120
	内訳	【西脇市】 ・地域商業対策事業（料飲・酒販補助分）220千円、会議所補助金（播博開催分・按分）200千円、播州織連携会議セミナー講師謝礼 50千円 【多可町】 ・西脇多可播州織連携事業補助金250千円、播州織ブランドプロジェクト事業補助金400千円					

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
連携事業に参加した事業所数	目標			70	70	70	80	80	事業所
	実績	59	99						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	産業振興	施策	鳥獣被害防止対策の推進
事業概要	農作物への鳥獣被害やそれに伴う耕作放棄などが深刻化する中、捕獲したシカを地域資源として有効活用するため、捕獲有害鳥獣を原材料として活用するシカ肉加工施設の運営を支援します。		
事業効果	従来廃棄物として処分している捕獲鳥獣を資源として有効活用することができ、新たな地域産業の創出や地域経済への貢献が期待できます。		
事業	20 有害鳥獣有効活用事業	掲載ページ	79ページ

担当			
西脇市	農林振興課	多可町	産業振興課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	有害鳥獣駆除により捕獲したシカは従来廃棄物として処分していたが、NPO法人が運営するシカの処理加工施設に捕獲したシカを搬入し、資源として有効活用することで、新たな地域産業の創出や地域経済に貢献した。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	150	多可町	1,290	合計	1,440
		内訳	【西脇市】シカ処理業務委託料 @2千円×75頭 【多可町】シカ肉処理加工業務委託料 @5千円×258頭				
R3年度	取組計画	農作物への鳥獣被害やそれに伴う耕作放棄などが深刻化する中、有害鳥獣として捕獲したシカをNPO法人が運営するシカの処理加工施設に搬入し、資源として有効活用することで、新たな地域産業の創出や地域経済に貢献する。					
	事業費 (千円)	西脇市	150	多可町	1,655	合計	1,805
		内訳	【西脇市】シカ処理業務委託料 @2千円×75頭 【多可町】シカ肉処理加工業務委託料 @5千円×331頭				

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
シカ肉加工施設への搬入頭数	目標			325	325	325	325	325	頭
	実績	325	408						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	その他	施策	地域防災力の向上
事業概要	災害警戒時の相互情報提供や平時の防災訓練の連携など、圏域全体での防災力の向上につながる体制の整備・充実を図るとともに、消防無線等を利用した圏域の消防・防災情報の伝達体制の検討を進めます。		
事業効果	圏域の実状等を踏まえた消防・防災情報の伝達体制の整備や災害に備えた合同訓練などを共同で実施することで、危機管理体制の維持・向上と災害発生時の被害を軽減することが期待できます。		
事業	21 消防・防災危機管理体制の整備検討	掲載ページ	81ページ

担当			
西脇市	防災安全課	多可町	生活安全課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】災害警戒時の相互情報提供や平時の防災訓練の連携及び消防無線等を利用した圏域の消防・防災情報の伝達体制の在り方について協議を行った。					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】災害警戒時の相互情報提供や平時の防災訓練の連携及び消防無線等を利用した圏域の消防・防災情報の伝達体制の在り方について協議を行い、共同での図上訓練を行う。					
	事業費 (千円)	西脇市	50	多可町	50	合計	100
	事業費 (千円)	内訳	【西脇市・多可町】情報共有、図上訓練の事務費				

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
検討会・連携訓練開催回数	目標			2	2	2	2	2	回
	実績	2	2						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	その他	施策	地域防災力の向上
事業概要	災害警戒時に圏域の河川の水位情報がリアルタイムで把握できるよう河川水位監視用カメラの設置と橋脚への水位標高の表示の整備について、調査検討や関係機関との事業調整を共同で行います。		
事業効果	迅速で確実性の高い情報伝達を行うことができ、避難準備情報や避難勧告の発令の判断基準として活用することで、浸水被害の防止や軽減を図ることが期待できます。		
事業	22 水位監視対策事業	掲載ページ	82ページ

担当			
西脇市	防災安全課	多可町	生活安全課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】災害警戒時に圏域の河川水位情報がリアルタイムで把握できるよう河川監視用カメラの設置と橋脚への水位標高の表示の整備について両市町で調査検討し、兵庫県に対して要望を行い、8台（西脇5台、多可町3台）の河川監視用カメラ設置が決まった。（令和3年度運用開始）					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】河川監視用カメラの設置と橋脚への水位標高の表示の整備について両市町で調査検討し、兵庫県に対して要望を行う。					
	事業費（千円）	西脇市	50	多可町	50	合計	100
	事業費（千円）	内訳	【西脇市・多可町】要望活動費				

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
河川水位監視カメラ等設置箇所数	目標			16	17	17	18	18	箇所（累計）
	実績	14	14						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	その他	施策	ごみ処理業務の連携
事業概要	圏域の美しいまちづくりを推進し、快適で衛生的な生活環境を維持するため、ごみ処理施設の運営とごみ収集運搬業務を西脇多可行政事務組合で行います。		
事業効果	ごみ処理業務の運営の効率化により、環境負荷の軽減を図ることができ、快適で衛生的な生活環境を確保することができます。		
事業	23 ごみ処理事業	掲載ページ	84ページ

担当	
西脇市・多可町	西脇多可行政事務組合 業務課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】圏域内のごみの収集、ごみ処理施設の管理運営、再資源化等を行うため、北播磨清掃事務組合に負担金を拠出した。 【組合】ごみ処理業務の運営の効率化により、環境負荷の軽減を図ることができ、快適で衛生的な生活環境を確保することができた。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	608,660	多可町	296,914	合計	905,574
		内訳	清掃事業1,009,080千円 (※事業費から事業収入等を財源充当し、市町負担金を算出する)				
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】圏域内のごみの収集、ごみ処理施設の管理運営、再資源化等を行うため、西脇多可行政事務組合に負担金を拠出する。 【組合】圏域の美しいまちづくりを推進し、快適で衛生的な生活環境を維持するため、ごみ処理施設の運営とごみ収集運搬業務を西脇多可行政事務組合で行う。					
	事業費 (千円)	西脇市	618,506	多可町	290,129	合計	908,635
		内訳	清掃事業1,113,384千円 (※事業費から事業収入等を財源充当し、市町負担金を算出する)				

成果指標 (KPI) ①										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
生活系可燃ごみ年間排出量	目標			8,314	8,174	8,035	7,827	7,615	トン	
	実績	8,897	8,741							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	その他	施策	ごみ処理業務の連携
事業概要	廃棄物の適正処理と3R（リデュース・リユース・リサイクル）による環境負荷の低減を総合的に推進するため、発生するエネルギーの有効利用などに留意しながら、新たなごみ処理施設を整備します。		
事業効果	圏域の廃棄物の適正処理や3Rの推進、エネルギーの有効活用などにより環境負荷が少ない地域づくりが期待できます。		
事業	24 新ごみ処理施設整備事業	掲載ページ	85ページ

担当	
西脇市・多可町	西脇多可行政事務組合 資源循環課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】新ごみ処理施設整備に当たって、西脇多可行政事務組合に負担金を拠出した。 【組合】施設整備の具体的な内容を定める施設整備基本計画の策定、敷地造成に係る基本設計、事業方式の調査、施設稼働による周辺地域の生活環境への影響を予測・評価するための現状調査等に取り組んだ。					
	進捗状況	C：不十分であるが一部において成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	46,538	多可町	27,268	合計	73,806
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】新ごみ処理施設整備に当たって、西脇多可行政事務組合に負担金を拠出する。 【組合】施設整備に向けた「発注仕様書作成及び事業者選定」に係る支援業務、用地取得等に取り組む。					
	事業費 (千円)	西脇市	50,099	多可町	29,243	合計	79,342
	事業費 (千円)	内訳	廃棄物減量等推進審議会運営事業 433千円、新ごみ処理施設整備事業 354,208千円、施設整備委員会運営事業 397千円ほか				

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
新ごみ処理施設整備進捗率	目標			17	63	100	—	—	%
	実績	0	2						
	達成率			0%	0%	0%	—	—	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	その他	施策	火葬及び葬儀業務の連携
事業概要	圏域の快適で衛生的な生活環境を維持するため、広域斎場を設置し、火葬・葬儀業務を西脇多可行政事務組合で行う。		
事業効果	火葬・葬儀業務の運営の効率化により、快適で衛生的な生活環境を確保するとともに、簡素で低廉な葬儀を行うことができます。		
事業	25 広域斎場管理運営事業	掲載ページ	87ページ

担当	
西脇市・多可町	西脇多可行政事務組合 業務課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】圏域の火葬・葬儀業務を行う広域斎場を運営するため、西脇多可行政事務組合に負担金を拠出した。 【組合】定期的な保守点検・整備を実施し、火葬炉の修繕を行った。事務組合により斎場運営の効率化を図り、快適で衛生的な生活環境を確保し、簡素で低廉な葬儀を行った。 葬祭場・和室等式場利用率68.9%					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	9,455	多可町	6,031	合計	15,486
	内訳	斎場施設等維持管理運営事業139,676千円 車両維持管理事業1,523千円 斎場施設整備基金積立事業14,198千円 (※事業費から使用料収入等を財源充当し、市町負担金を算出する)					
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】圏域の火葬・葬儀業務を行う広域斎場を運営するため、西脇多可行政事務組合に負担金を拠出する。 【組合】定期的な保守点検・整備を実施するとともに、火葬炉の修繕を行う。事務組合により斎場運営の効率化を図り、快適で衛生的な生活環境を確保するとともに、簡素で低廉な葬儀を行う。 葬祭場・和室等式場利用率73%					
	事業費 (千円)	西脇市	15,333	多可町	8,949	合計	24,282
	内訳	斎場施設等維持管理運営事業147,391千円 車両維持管理事業2,153千円 斎場施設整備基金積立事業13,731千円 (※事業費から使用料収入等を財源充当し、市町負担金を算出する)					

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
葬祭場・和室等式場利用率	目標			73	73	73	73	73	%
	実績	73	68.9						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	生活機能の強化		
政策	その他	施策	上下水道業務の連携
事業概要	緊急時の水道相互供給に向けた連絡管の整備など、危機管理体制の強化や事業運営の効率化に向けた連携事業を検討し、圏域における安定的な上下水道事業運営を推進します。		
事業効果	各市町が保有する施設等、経営資源の有効活用及びお客様サービスの向上につながることを期待されます。		
事業	26 上下水道基盤強化事業		掲載ページ 89ページ

担当			
西脇市	経営管理課	多可町	上下水道課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	災害や渇水時の緊急時対策として、相互配水連絡管の整備について検討を行った。					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	災害や渇水時の緊急時対策として、相互配水連絡管の整備について引き続き検討を行うが、より現実的で必要性の高い、多可町から西脇市への給水について優先的に検討（給水受水エリア・受水量の決定、概算工事費・工期の算出、給水単価・費用分担の設定など）を行う。					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
	事業費 (千円)	内訳					

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
連絡管接続箇所数	目標	/	/	0	0	0	1	1	箇所（累計）
	実績	0	0						
	達成率	/	/	0%	0%	0%	0%	0%	
	評価	/	/	—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	地域公共交通	施策	地域公共交通ネットワークの維持及び強化
事業概要	圏域住民等の移動手段となる路線バスを運行するバス事業者に対し、運行経費を補助するとともに、圏域住民の利便性と運行の効率性に配慮の上、市町を越えて運行するコミュニティバスの運行を行います。また、都市機能が一定程度集積する市街化区域等を中心に公共交通ネットワークを整備し、地域間の移動を促進します。		
事業効果	交通弱者等のバス利用者が自由に安心して外出できる利便性の高い移動手段を確保することができます。		
事業	27 地域公共交通ネットワーク事業	掲載ページ	91ページ

担当			
西脇市	次世代創生課	多可町	企画秘書課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】両市町間を接続する路線バス等に対して、市町が協調して運行経費の補助を行った。 【西脇市】令和3年度からの公共交通再編に向けて、コミバスの見直し、デマンド型交通の導入、市内均一料金の導入について準備を完了した。 【多可町】町内巡回コミバス廃止に伴い、路線バス中八千代線を開設、路線バス中黒田線（多可高校前～本黒田駅）の実証運行を行った。また、巡回バス廃止により公共交通空白地となる集落世帯を対象にタクシー利用助成券を交付した。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	58,778	多可町	111,342	合計	170,120
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】両市町間を接続する路線バス等に対して、市町が協調して運行経費の補助を行う。 【西脇市】再編内容に基づき、コミュニティバス、デマンド型交通の運行を行う。 【多可町】中八千代線の延伸とダイヤ改正によりコミバス、路線バスの利便性向上を図るとともに中黒田線の実証運行を継続して行う。					
	事業費 (千円)	西脇市	92,434	多可町	107,429	合計	199,863
	内訳	【西脇市】コミバス・路線バス補助金ほか43,300千円、デマンド型交通運行委託料41,088千円、システム使用料・人件費8,046千円 【多可町】路線バス運行補助28,690千円、コミバス運行補助18,672千円、路線バス差額運賃助成49,686千円、八千代小学校スクールバス運行補助5,500千円、多可高生通学定期補助1,881千円、タクシー利用助成3,000千円					

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
公共交通利用者数	目標			174,000	181,000	181,000	181,000	181,000	人
	実績	145,500	146,530						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	道路等の交通インフラの整備	施策	幹線道路の整備
事業概要	救急搬送体制の強化や産業振興をはじめ、圏域の活性化に必要不可欠となる圏域内外を結ぶ広域幹線道路である国道427号の整備を促進します。特に西脇道路と豊部バイパスの整備促進に向け、関係機関と事業調整等を行います。		
事業効果	圏域における円滑な道路交通体系が形成され、圏域内外の交流や連携が活発になるとともに、圏域住民の交通の利便性の向上を図ることができます。		
事業	28 国道427号整備促進事業	掲載ページ	93ページ

担当			
西脇市	建設総務課	多可町	建設課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	国道427号・都市計画道路西脇上戸田線整備促進期成同盟会（会長：多可町長、副会長：西脇市長）による、兵庫県及び国への要望活動の実施					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費（千円）	西脇市	50	多可町	50	合計	100
R3年度	取組計画	国道427号・都市計画道路西脇上戸田線整備促進期成同盟会（会長：多可町長、副会長：西脇市長）による、兵庫県及び国への要望活動の実施					
	事業費（千円）	西脇市	50	多可町	50	合計	100
	事業費（千円）	内訳	国道427号・都市計画道路西脇上戸田線整備促進期成同盟会 負担金（西脇市50千円、多可町50千円）				

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
要望活動実施回数	目標			1	1	1	1	1	回
	実績	1	1						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	道路等の交通インフラの整備	施策	幹線道路の整備
事業概要	圏域内の児童・生徒の通学時の安全・安心を確保するとともに、圏域内外の交流を促進するため、自転車ネットワークを形成し、快適な自転車利用環境を創出します。		
事業効果	圏域における自転車ネットワークが形成され、圏域内の交通の安全性、利便性が向上するとともに、圏域内外の交流や連携が活発になることが期待されます。		
事業	29 自転車ネットワーク形成事業	掲載ページ	94ページ

担当			
西脇市	工務課	多可町	建設課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	(R3年度からの新規事業)					
	進捗状況	—					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】圏域内の児童・生徒の通学時の安全・安心を確保し、快適な自転車利用環境を創出する。 【西脇市】自転車ネットワーク計画による道路整備を推進する。(事前調整) 【多可町】—					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
	事業費 (千円)	内訳					

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
自転車ネットワーク整備延長	目標			2.05	2.78	3.59	3.73	4.22	km (累計)
	実績	2.05	2.05						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	地域内外の住民との交流・移住促進	施策	地域資源の活用による交流・移住の促進
事業概要	北はりま田園博物館総合案内所を拠点に地域づくり活動を行うNPO法人北はりま田園空間博物館を支援するとともに、滞在型市民農園等を活用した農業体験など、豊かな自然環境や地域資源を生かした都市・農村交流やにぎわいの創出などを図ります。		
事業効果	圏域の多様な地域資源を活用することで、圏域の魅力が高まり、交流人口の拡大と郷土に対する誇りの醸成を図ることができ、圏域の活性化につながることを期待できます。		
事業	30 観光交流促進事業	掲載ページ	96ページ

担当			
西脇市	商工観光課/次世代創生課/農林振興課	多可町	商工観光課/企画秘書課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	圏域と都市との交流と、圏域の活性化を図る北はりま田園空間博物館事業を推進するNPO法人の活動を支援するとともに、道の駅の機能向上に向け、老朽化した空調設備等の更新を行った。また、都市住民へ農作業体験の場として滞在型市民農園を広報し、利用者の獲得を目指した。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費(千円)	西脇市	29,353	多可町	2,184	合計	31,537
R3年度	取組計画	圏域と都市との交流と、圏域の活性化を図る北はりま田園空間博物館事業を推進するNPO法人の活動を支援するとともに、実証実験として設置されたデジタルサイネージの有効活用に向けた検討を行う。また、都市住民へ農作業体験の場として滞在型市民農園を広報し、利用者の獲得を目指す。					
	事業費(千円)	西脇市	12,781	多可町	2,113	合計	14,894
	内訳	西脇市：田空指定管理料（14,413,000円）+ロータリーこどもの森管理委託料（180,000円）+空調設備等改修費（16,429,600円）-多可町負担金（1,670,000円） 多可町：田空負担金（1,670,000円）、滞在型市民農園建物災害共済分担金（514,000円）					

成果指標（KPI）①										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
圏域観光入込客数	目標			1,736	1,878	2,020	2,162	2,304	千人	
	実績	2,304	1,717							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

成果指標（KPI）②										
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位	
田園空間博物館利用者数	目標			400	412	424	437	450	千人	
	実績	431	408							
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%		
	評価			—	—	—	—	—		

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	地域内外の住民との交流・移住促進	施策	地域資源の活用による交流・移住の促進
事業概要	圏域内で結婚を希望する未婚男女に対し、出会いの機会の創出などの支援を行うとともに、圏域の地域特性を生かした移住・定住の魅力発信や移住者の受入体制の充実に図ります。		
事業効果	男女の出会いの場を創出することや、移住者の交流の場の設置など受入体制の充実にに向けた検討、暮らしやすさや子育てに適した環境等の情報発信やPR活動を行うことで、圏域への移住及び圏域内での定住の促進を図り、人口対策の促進や少子化対策に資することが期待できます。		
事業	31 移住・定住促進事業	掲載ページ	97ページ

担当			
西脇市	建築住宅課/次世代創生課	多可町	定住推進課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市】空き家バンクの運営、移住支援補助金、お試し移住補助支援及び茜が丘宅地分譲を行った。 【多可町】定住コンシェルジュを配置し、移住希望者へ相談業務や空き家等の物件紹介を行うことで、移住定住を促進した。また、住まいに関する助成を行うことで、特に若年層の定住を促進し、地域の活性化を促進した。					
	進捗状況	C：不十分であるが一部において成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	95	多可町	13,204	合計	13,299
R3年度	取組計画	【西脇市】新たにオンラインでの移住相談窓口の開設を予定している。 【多可町】新たに空き家バンクの運営を委託し、空き家の減少及び空き家増加率を鈍化させ、利活用を促進する。					
	事業費 (千円)	西脇市	1,100	多可町	16,242	合計	17,342
	内訳	【西脇市】お試し移住補助金 3件 【多可町】移住定住業務委託料 3,534,300円、子育てガイドブック 34,650円、楽しい多可暮らし読本 143,000円 豊かな自然環境を利用した幼児教育等組織支援事業 1,000,000円 あったか家族多世代住宅助成事業補助金 11件（現年）3,300,000円、11件（繰越明許分）3,300,000円 住宅リフォーム助成 20件（現年）912,000円、6件（繰越明許分）261,000円 住宅ローン利子助成 8件 718,515円					

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
結婚活動支援件数	目標			16	16	16	16	16	件
	実績	16	3						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

成果指標 (KPI) ②									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
市町施策を通じた圏域定着者数	目標			70	72	74	76	78	人
	実績	95	138						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	その他	施策	環境・エネルギー対策の推進
事業概要	圏域が有する豊富な森林資源から産出される間伐材等をエネルギー資源として有効活用する木質バイオマスエネルギーの利用促進と普及拡大を図るため、木質バイオマス供給センターの運営を支援するとともに、チップボイラーの民間事業者等への導入を促進します。		
事業効果	化石燃料の代替エネルギーとして利用することで、二酸化炭素排出量の削減と森林資源の有効活用を図ることができ、地球環境への負荷の少ない資源循環型社会システムの構築につながります。		
事業	<b>32 木質バイオマスエネルギー利用促進事業</b>	掲載ページ	99ページ

担当			
西脇市	環境課	多可町	商工観光課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】北はりま森林組合等と調整し、安定した間伐材の確保を図った。また、チップボイラーの民間普及に向けて情報発信を行った。 【多可町】チップ燃料の供給地として、原料となる原木を確保し、需用者への販売を北はりま森林組合が行った。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】北はりま森林組合等と調整し、安定した間伐材の確保を図る。また、チップボイラーの民間普及に向けて情報発信を行う。 【多可町】チップ燃料の供給地として、原料となる原木を確保し、需用者への販売を北はりま森林組合が行う。					
	事業費 (千円)	西脇市	0	多可町	0	合計	0
	内訳	【西脇市】－ 【多可町】－					

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
木質バイオマス供給量	目標			3,800	4,100	4,400	4,700	5,000	トン
	実績	3,200	3,725.3						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			－	－	－	－	－	

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	その他	施策	環境・エネルギー対策の推進
事業概要	地球環境への負荷が少ない低炭素社会を形成するため、公共施設等への太陽光発電の設置など、自然と調和した再生可能エネルギーの導入を推進します。また、圏域全体での取組を推進するため、再生可能エネルギーへの利用転換や活用を支援する調査研究を行います。		
事業効果	二酸化炭素排出量の削減と圏域のエネルギー自給率の向上を図ることができ、地球環境への負荷の少ない資源循環型社会システムの構築につながることが期待されます。		
事業	<b>33 再生可能エネルギー導入推進事業</b>	掲載ページ	100ページ

担当			
西脇市	環境課	多可町	商工観光課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】公共施設等への太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入を推進した。 【西脇市】民間住宅を対象に、再生可能エネルギーを活用する設備の導入を支援した。 【多可町】民間事業者との連携で、太陽光発電システムの運用を行った。					
	進捗状況	B：おおむね想定どおり（8割以上）の成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	4,948	多可町	179	合計	5,127
		内訳	【西脇市】家庭用創エネ省エネ設備等導入促進事業奨励金4,948千円 【多可町】民間事業者との連携で、太陽光発電システムの運用を行っている。電気保安業務委託料179千円				
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】公共施設等への太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入を推進する。 【西脇市】民間住宅を対象に、再生可能エネルギーを活用する設備の導入を支援する。 【多可町】民間事業者との連携で、太陽光発電システムの運用を行う。					
	事業費 (千円)	西脇市	5,000	多可町	179	合計	5,179
		内訳	【西脇市】家庭用創エネ省エネ設備等導入促進事業奨励金5,000千円 【多可町】電気保安業務委託料179千円				

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
公共施設等への太陽光発電等の導入数	目標			24	24	24	24	24	施設数(累計)
	実績	23	23						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

成果指標 (KPI) ②									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
家庭への太陽光発電(10kw未満)の導入数	目標			1,575	1,615	1,655	1,695	1,735	件数(累計)
	実績	1,538	1,584						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	その他	施策	住民相談窓口の相互利用
事業概要	専門的知識を有する消費生活相談員を配置し、両市町で実施している消費生活・多重債務相談について、消費者被害への迅速で適切な対応を行うため、相談窓口の相互利用を実施し、相談体制の充実を図ります。		
事業効果	相談体制の充実と相談窓口の利便性の向上により、圏域住民の消費生活の安定と向上を図ることができます。		
事業	<b>34 消費生活・多重債務相談窓口の相互利用の推進</b>	掲載ページ	102ページ

担当			
西脇市	防災安全課	多可町	生活安全課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】専門的知識を有する消費生活相談員を配置し、両市町で実施している消費生活・多重債務相談について、相談窓口の相互利用をすることで役所の全営業日（相談員出勤日：西脇市3日/週、多可町2日/週）に相談窓口を開設するとともに事例に共有等の情報共有を図った。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	2,777	多可町	1,501	合計	4,278
		内訳	【西脇市】人件費ほか 【多可町】人件費ほか				
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】専門的知識を有する消費生活相談員を配置し、両市町で実施している消費生活・多重債務相談について、相談窓口の相互利用をすることで役所の全営業日（相談員出勤日：西脇市3日/週、多可町2日/週）に相談窓口を開設するとともに事例に共有等の情報共有を図る。					
	事業費 (千円)	西脇市	3,736	多可町	2,860	合計	6,596
		内訳	【西脇市】人件費ほか 【多可町】人件費ほか				

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
消費生活・多重債務相談 窓口の相互利用可能日 数	目標			240	240	240	240	240	日
	実績	240	243						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	結びつきやネットワークの強化		
政策	その他	施策	住民相談窓口の相互利用
事業概要	女性の就労支援や子育てに係る相談など、中心市で開設する相談窓口の対象を関係自治体住民に拡大し、多様な相談窓口の確保と相談機会の充実を図ります。		
事業効果	圏域で多様な相談窓口が確保され、相談機会の充実が図られることにより、圏域住民の不安の解消や支援につながります。		
事業	<b>35 住民相談窓口の広域利用の推進</b>	掲載ページ	103ページ

担当			
西脇市	茜が丘複合施設	多可町	こども未来課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	(R3年度からの新規事業)					
	進捗状況	—					
	事業費 (千円)	西脇市	—	多可町	—	合計	—
R3年度	取組計画	【西脇市】西脇市茜が丘複合施設Miraiにおいて、女性の就労起業支援や子育てに関する個別相談を実施する。 【西脇市・多可町】各々の自治体の住民に対し、相談窓口の利用について広報紙やチラシ等で啓発する。					
	事業費 (千円)	西脇市	1,440	多可町	0	合計	1,440
		内訳	【西脇市】女性活躍推進事業推進員（社労士）報償費360千円、こどもプラザ事業プレイサポーター（臨床心理士）報償費1,080千円 【多可町】広報掲載及びチラシ配布				

成果指標（KPI）①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
対象相談窓口利用者数	目標			362	364	366	368	370	人
	実績	400	205						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	

事業内容			
分野	圏域マネジメント能力の強化		
政策	人材の育成及び確保	施策	人材の育成及び確保
事業概要	圏域自治体職員の職務遂行能力向上のため、合同研修会を実施します。また、圏域の政策課題への対応のため、専門的知識を有する人材の活用・育成や、両市町が相互補完できる分野での職員の人事交流について検討を行います。		
事業効果	圏域の自立と持続可能な成長を牽引する人材を育成・確保することで、圏域の政策課題について円滑な解決を図ることができます。		
事業	36 職員人材育成・確保事業	掲載ページ	105ページ

担当			
西脇市	総務課	多可町	総務課

事業計画・取組状況							
R2年度	取組実績	【西脇市・多可町】両市町職員が参加する合同研修会（スキルアップ研修）を実施した。また、人事交流等の研究、先進地事例調査などを行った。					
	進捗状況	A：想定どおりの成果が得られた					
	事業費 (千円)	西脇市	443	多可町	85	合計	528
		内訳	研修委託料(528千円)を参加人数(西脇市57人、多可町11人)で案分				
R3年度	取組計画	【西脇市・多可町】両市町職員が参加する合同研修会（スキルアップ研修）を実施する。また、人事交流等の研究、先進地事例調査などを行う。					
	事業費 (千円)	西脇市	411	多可町	117	合計	528
		内訳	研修委託料(528千円)を参加人数(西脇市70人、多可町20人)で案分				

成果指標 (KPI) ①									
指標名	区分	基準値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
合同研修参加者数	目標			90	90	90	90	90	人
	実績	75	68						
	達成率			0%	0%	0%	0%	0%	
	評価			—	—	—	—	—	